



ADVAN  
firewood  
COUNTRY4

取扱説明書  
stove

COUNTRY4 HI-CO4R

THE COUNTRY 4 with an output of 4kW is the smallest stove in the Charnwood Country range but has all the features associated with the larger models:

Cleanburn "airwash" system using preheated air for combustion purposes - ensures clean glass and reduced emissions. Single door with large ceramic glass panel for a full view of the fire, giving a big view of the fire for a small stove.

Large capacity firebox - will burn logs up to 330mm (13") long. Easy to operate air controls with spin wheel primary control on door and a brass secondary air control at the top of the stove. Stay-cool wooden handle for opening the door.

Optional multi-fuel riddling grate for burning mixed fuel and for easy ash removal.

# 安全上のご注意 ～必ずお守り下さい～

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止する為、必ずお守りいただくことを次のように説明をしています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。



この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



## ■ 自分で改造・修理を行わないで下さい。

故障と思われる時は販売店にご相談ください。

## ■ 薪以外は使わないで下さい。

ガソリン・灯油・揮発性の高い油を絶対に使用しないで下さい。  
火災の原因となります。

## ■ 燃焼中は室内の給気を確保してください。

室内の空気が不足し酸欠状態になったり煙が室内に逆流する恐れがあります。



## 警告

### ■ 熱に弱いものを近づけないで下さい。

燃えやすいもの（カーテン、紙、木など）を近づけると、使用時の高温で引火する恐れがあります。

### ■ スプレー缶は絶対に近づけないで下さい。

殺虫剤などのスプレー缶を暖炉前や周囲に絶対に放置しないで下さい。熱でスプレー缶が爆発し危険です。

### ■ 取り付け工事は専門家に必ずご依頼ください。

お客様ご自身による工事は危険です。事故の原因となることがあります。



## 注意

### ■ 子供だけで使わせないで下さい。

やけど・怪我の恐れがあります。

### ■ 直接長時間あたらないで下さい。

特にお子様やお年寄り、体の不自由な方にはまわりの方が注意してください。低温やけどを起こす場合があります。

### ■ 燃焼中や燃焼終了後しばらくは 本体、ドア、煙突には触れないで下さい。

高温になっておりますのでやけどの恐れがあります。  
薪の補充などの際は熱に強い専用の皮手袋を必ずご使用ください。

### ■ ドアに無理な力を加えないで下さい。

ドアを閉めるときに薪などが飛び出している場合があり、ガラスが破損する恐れがありますので、十分確認しながら閉めてください。

# 注意

## ■ 薪の入れすぎに注意して下さい。

燃焼されすぎた状態が続くと、暖炉および煙突が破損する恐れがあります。破損をしなくても劣化が早まりますので燃焼空気の調整をして温度を 250℃前後に保ってください。

## ■ 定期的に本体及び煙突のメンテナンスを行ってください。

使用しているうちに本体及び煙突内にはススがたまり、それが多くなると引火して煙道火災などの事故が起こる可能性があります。少なくとも1年に1回はメンテナンスを行ってください。

## ■ 灰受けの灰はためすぎないで下さい。

灰受けに灰がたまりすぎると。燃焼空気の流れを妨げ、燃焼効率が悪くなる原因となります。

## ■ 外出時は暖炉本体の扉を閉めてください。

事故防止のため、就寝や外出の際は本体の全てのドアを閉め、可燃物が周囲に無いことを確認して下さい。

## ■ 地震・落雷後は必ず点検を行ってください。

地震や落雷にあった場合、破損や変形が生じている可能性があります。使用前に本体及び煙突の点検を行ってください。異常が見つかった場合は使用せず、販売店までご相談ください。

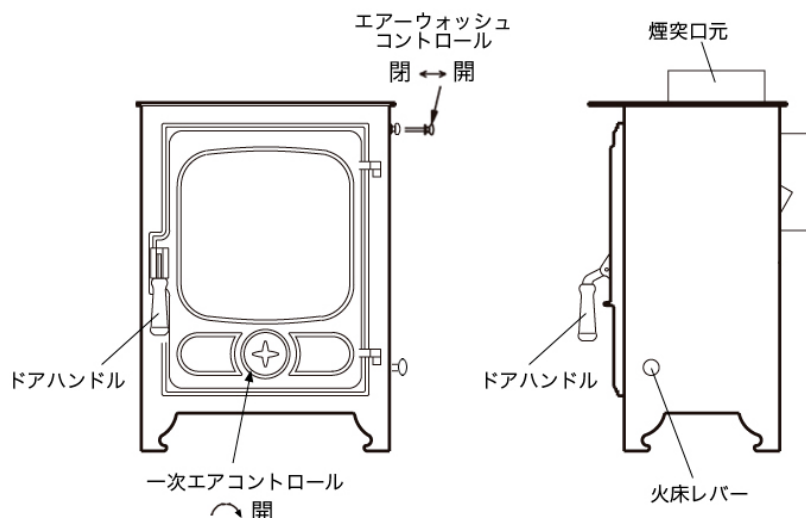
## はじめに

この度は薪ストーブ「カントリー4」をご購入いただきまことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みになり、十分理解した上でご使用ください。  
また、このストーブで着火する前に、周囲に燃えやすいものが置いてないかなど、安全の確認をしてください。

## もくじ

- 1 各部解説
- 2 燃料について
- 3 扉の操作
- 4 多機能火床
- 5 着火と空気調節
- 6 灰の除去
- 7 薪の補充
- 8 灰の清掃
- 9 薪を燃やす時に特に気を付ける点
- 10 メンテナンスとクリーニング
- 11 定期点検
- 12 長時間使用しない場合
- 13 トラブルシューティング

# 1 各部解説



本体



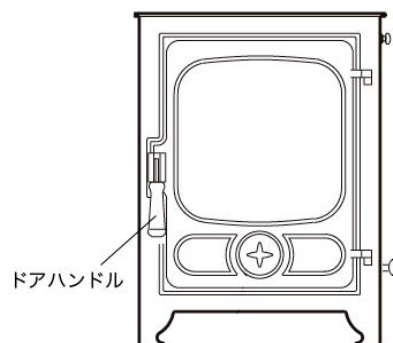
付属ハンドル

# 2 燃料について

よく乾燥した薪を使用して下さい。湿った薪を燃やすと、ストーブ内部、ガラス部分、煙道にタールが付着します。同様の理由で広葉樹（ナラ・クヌギ・サクラ）の方が針葉樹（マツ・スギ）より燃料に適しています。また湿った薪は燃焼効率下がります。

薪は切断して割った状態で1年以上、出来れば2年以上、通気性が良く乾燥した場所に保管して下さい。

### 3 扉の操作



ドアはドアハンドルを引くことで開きます。  
右側のドアノブを反時計方向に回すとドアは開きます。時計方向で閉まります。  
操作する時は、ガラスに触れない様、十分に注意して操作して下さい。

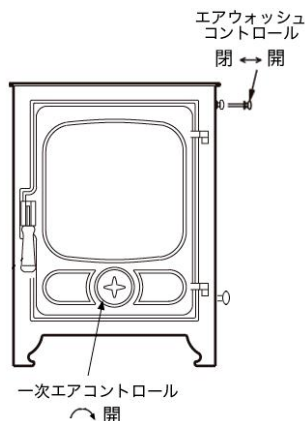
### 4 多機能火床



カントリーの多機能火床は、薪を効率よく燃やし、簡単に灰を落とせる構造をしています。  
ストーブの横のノブに付属のハンドルを取付け動かす事によって、溜まりすぎた灰を落とし空気の  
通りを良くすることが可能です。

## 5 着火と空気調節

### 着火



- 1 ストープの着火はよく乾燥した細めの薪や新聞紙、着火剤などを使用して下さい。
- 2 新聞紙や着火剤を火床にセットし、その上を細めの薪で覆って下さい。  
ガラス扉下部の一次エアコントロールを開いてから着火します。
- 3 十分に火がついたら薪を増やしてドアを閉めて下さい。  
火力が上がるとエアウォッシュシステム（ガラス面空気洗浄）が働き始めます。  
それを確認してからエアウォッシュコントロールレバーで、火加減を調節します。

### 注意

初めてストーブを使用した時は耐熱と量が焼きつく時の煙と匂いがでます。これは正常な状態で1～2回で無くなります。それまでは十分に換気をして下さい。  
ストーブを再点火する時火床の上に灰を残しておいて下さい。

### 空気の調節

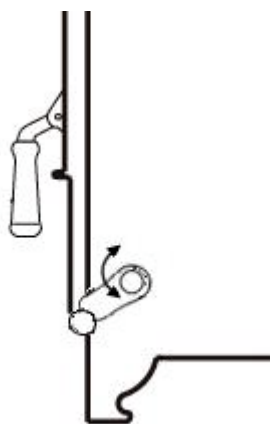
カントリーはドアの一次エアコントロールとエアウォッシュコントロール、2つのレバーで調整します。

一次エアコントロールは、着火の時、急速な燃焼が必要な時にのみ使います。

通常時はエアウォッシュコントロールを開閉して空気の出入りの量を調節します。また、エアウォッシュコントロールを開けているとガラス面に汚れが付きにくくなります。



## 6 灰の除去



本体横面

薪を燃やすと灰が溜まります。火床後部の隙間を覆う様になったら灰を取除いて下さい。ドアを閉めた状態で火床レバーにハンドルを掛け、上下に数回動かして下さい。動かし過ぎると燃えていない薪まで灰受けに落ちてしまうので、注意して下さい。

## 7 薪の補充

炉内には薪を充分に入れなければなりません。炉床手前のフェンスを超えない様にして下さい。フェンスを越えると、薪が崩れてガラスを割る可能性があります。ドアを開けても薪が倒れてこない高さまでとして下さい。

## 8 灰の清掃

灰受けは必ず一杯になる前に灰を捨てて下さい。灰が冷えている時に付属のハンドルを使って引出す事が出来ます。灰受けの突起部分がハンドルと噛み合っているか確認してから引き出して下さい。

## 9 薪を燃やす時、特に気をつける点

- ・ 燃焼中にドアを開ける時はやけどしない様に注意しましょう。必ずハンドルを使用して開けるようにして下さい。
- ・ ドアの開閉時に本体、ガラスに触れないでください。やけどをする恐れがあります。
- ・ 薪をフェンスより高く置いた場合、ドアを開けた時に転げ落ちる事があります。あまり薪を入れすぎ無い様にして下さい。
- ・ 火床の側面や後方からの空気の流れをさまたげるくらい灰が溜まれば取り除いたほうが良いでしょう。全て取り除かず、灰を 1 cm 程度溜めたほうがより効果的に薪が燃えます。
- ・ 着火する際はよく乾燥した細めの薪と新聞紙又は着火剤を使用することでより確実に着火させることができます。

## 10 メンテナンスとクリーニング

### ストーブ本体のクリーニングとメンテナンス

掃除はストーブが冷えている時に湿った布を使って拭いてください。  
再塗装をするときは高耐熱塗料を使用してください。

### ガラスの清掃

#### 清掃方法

湿った布で汚れを拭いた後、乾いた布で仕上げてください。頑固な汚れが残った時はストーブ用ガラスクリーナーをご使用ください。

#### 注意

扉に使われているガラスは特殊な耐熱ガラスです。清掃をする際は以下の点にご注意ください。

- ・ 本体・ガラスが冷えているときに行ってください。
- ・ 研磨剤の入ったクリーナーや、硬いスポンジは絶対に使用しないで下さい。小さな傷が入りガラスの強度が低下する恐れがあります。

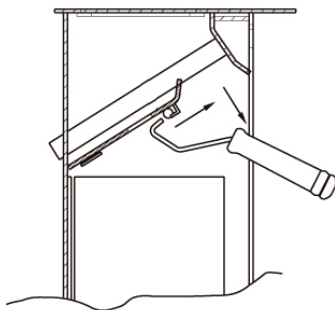
## 1 1 定期点検

良好な状態でご使用頂くために、1年に1度は定期点検をお勧めします。内部の清掃、ガスケットなどの消耗品を交換してください。(有償)

### ドアのガスケット

ストーブを正常にご使用いただくには、ガスケットの状態が大切です、ガスケットを点検し、古くなり固まっていれば交換してください。

### バッフルボードと煙道の掃除



バッフルボードと煙道は常にきれいにしておくようにして下さい。  
ススや灰がバッフルボードの上や、内部側面にススや灰が溜まっていないか、目で見て確認して下さい。もし溜まっていれば掃除してください。  
バッフルボードと煙道を掃除する時はまずストーブが冷えているか確認します。  
ススが手に付かないように必ず軍手などを使用して下さい。  
バッフルボードを外すには、後側を少し上に持ち上げ、前に引きながらサポート部から抜き、手前に回しながら外します。

### 煙突掃除

煙突は少なくとも1年に1回は掃除してください。  
煙突のトップからストーブ本体まできれいに掃除出来る様になっています。  
まず、燃烧室(釜)手前のバー、サイドプレート両側、バッフルボードを取り外します。  
そして煙突内部を掃除します。水平部分のススが取除かれているか確認して下さい。  
煙突のトップからストーブ本体まで掃除出来ない様な煙突形状の場合は掃除口を設けるなどして下さい。  
ストーブの掃除が終わったら、バッフルボード、サイドプレート(両側)手前のバーを順に取付けて、もとに戻します。

## 1 2 長期間使用しない場合

長期間火をつけないとき（夏季等のシーズンオフ期）は、結露によるサビを防ぐ為に、エアークントロールレバーを最大に開き空気の流れを確保してください。

火床にある灰はきれいに取り除いてください。（湿気を含みサビの原因となります）

## 1 3 トラブルシューティング

火がうまく点かない。

- a ストープの後方にある吸気口がふさがれていませんか？
- b 煙突や煙道が汚れていませんか？
- c 湿った薪を使用していませんか？
- d 室内に十分な空気が入るようになっていませんか？
- e ストープがある部屋の換気扇がまわっていませんか？
- f 煙突に十分な吸引力がありますか？

炎が強すぎる時

- a ストープのドアがしっかりと閉まっていますか。
- b エアークントロールレバーは押されていますか。
- c 適した燃料を使用していますか。
- d ドアシールの損傷はありませんか。

ガラスにススが付く

エアークウォッシュシステムはと高温になった空気を利用して、ガラスの汚れを除去します。その為には、着火する際、火床が暖まる前に、エアークントロールを閉じないで下さい。これは薪を補充する時も同様です。

薪を補充する時は、出来るだけ後方に、フロントバーから離して置いて下さい又、薪を入れ過ぎないで下さい。

湿った薪がフロントバーから突き出ていると、ガラスが割れる原因になります。

特定の取付にピッタリ合う様に調節が出来るバイパススライドがあります。たとえエアークントロールが閉められていても、バイパススライドによって少量のエアークウォッシュエアークがストーブに入ります。とろ火でもガラスをクリーンに保つ調節が可能です。

## 排煙の不良

**警告** 正しく排煙を行うには、正しい取付けと操作が必要です。外部に煙の放出が続く場合は下記の通りに処置して下さい。

- a ドアや窓を開けて、部屋の換気をして下さい。
- b 扉をきっちり閉めて給気も閉じてください。
- c 煙道が詰まっていないかチェックして下さい。掃除は必ずして下さい。
- d 煙りの原因が判明するまでは、火を点けない様にして専門家の意見を聞いて下さい。

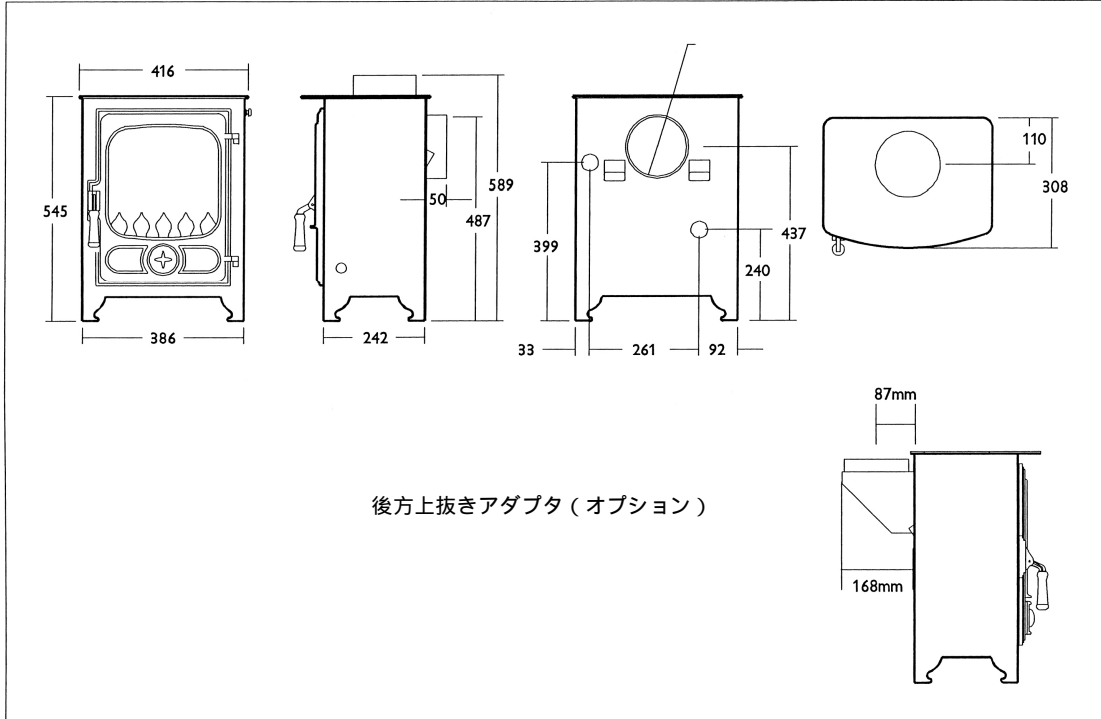
最も多い原因は、煙道または煙突トップの詰まりです。常に掃除して安全にお使い下さい。

## 煙道火災

煙突の掃除は徹底的、定期的に行って下さい。もし煙突内部のタールなどに着火した場合、ストーブのドアをしっかり閉めて、エアークントロールレバーを完全に押し込んで下さい。煙突をきれいに保つように心がけてください。

煙道火災のあとは専門家にチェックしてもらって下さい。

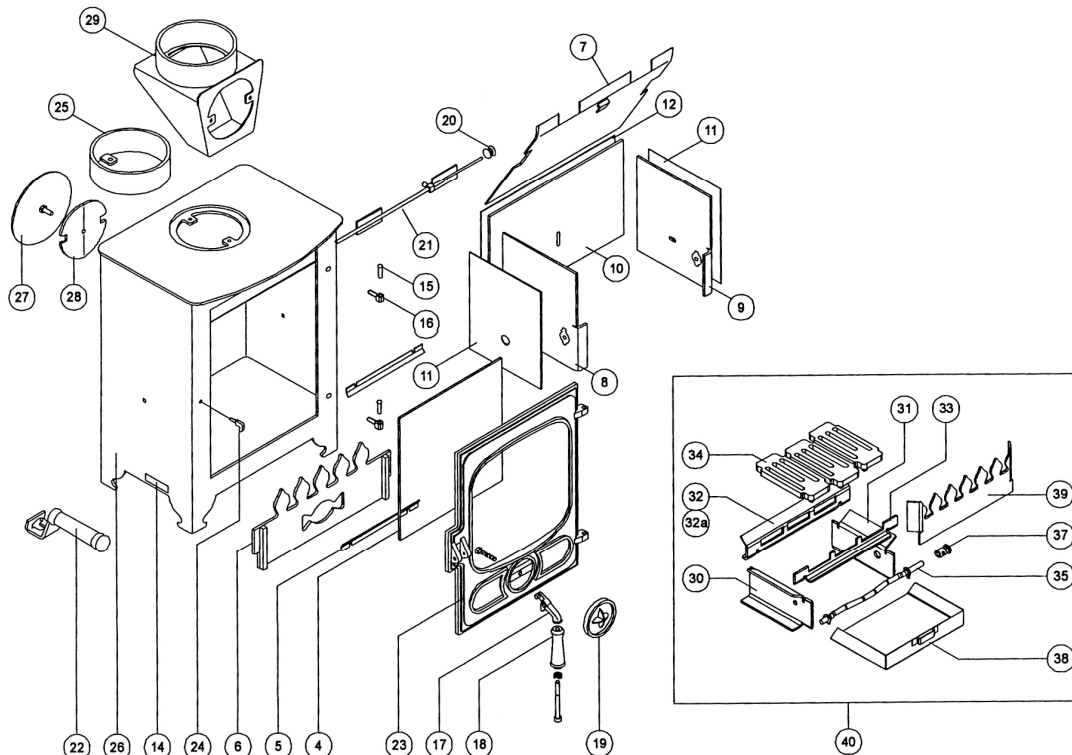
# 寸法図



# 分解図 パーツリスト

- COUNTRY 4 -

## Parts List



- |    |               |    |               |     |                   |
|----|---------------|----|---------------|-----|-------------------|
| 1  | ドアシール         | 16 | ヒンジポスト        | 31  | 右グリッドサポート         |
| 2  | 粘着性シール        | 17 | ドアキャッチレバー     | 32  | 後方グリッドサポート        |
| 3  | ガラスシール        | 18 | ドアハンドル        | 32A | 後方グリッドサポートボイラー用   |
| 4  | ガラスシール        | 19 | 一次エアコントロール    | 33  | フロントグリッドサポート      |
| 5  | ガラス固定金具       | 20 | エアウォッシュコントロール | 34  | グリッド              |
| 6  | 燃料フェンス        | 21 | エアウォッシュスライド   | 35  | リドラーロッド           |
| 7  | パッフルボード       | 22 | 取外しハンドル       | 36  | リドラーロッドシーリングクリップ  |
| 8  | 左側燃焼板         | 23 | ドア            | 37  | リドラーノブ            |
| 9  | 右側燃焼板         | 24 | ドアラッチホック      | 38  | 灰受皿               |
| 10 | 後部燃焼板         | 25 | 煙道カラー         | 39  | 石炭止め              |
| 11 | サイドセラミックガスケット | 26 | 本体 (COUNTRY4) | 40  | マルチコンバージョンキット     |
| 12 | 後部セラミックガスケット  | 27 | 目隠し板          | 41  | 灰キャリアー OP         |
| 13 | 燃焼板とガスケットのセット | 28 | クランピングプレート    | 42  | ボイラーsteel OP      |
| 14 | シリアル ラベル      | 29 | 後方排気アダプター OP  | 43  | ボイラーsteelステンレス OP |
| 15 | ヒンジピンセット      | 30 | 左グリッドサポート     |     |                   |